

今日の主な活動：園庭遊び 室内遊び

＜おひさま、芸術の秋＞

アトリエには、じっくりと絵を描く子どもたちの姿があります。「エゾオオカミ物語」の絵本を見ながら、大人や友だちと一緒に「僕こっち描くね」「それ上手！」と言葉を交わしながら、1枚の絵に夢中になる姿も。描き上がると、通りかかった大人に「見て見て！」と自慢げに見せ、嬉しそうに自分の絵を紹介しています。そんな楽しそうな様子を見て、小さい人が「描きたい！」と仲間に加わることもありますよ。

1人の「描きたい」気持ちが友だちにも伝わって広がっていく。時間を忘れて好きなことにのめり込めるって素敵ですね。



＜リース作り＞

秋の自然物を使ってリースを作りました。紙皿の真ん中を切り抜いた輪に毛糸をくるくる。これだけでも、とてもかわいいですが、おひさまには可愛い木の実や葉っぱがたくさんあります。自分たちで園庭を練り歩き、気に入った物を張り付けました。可愛らしいリースが完成しましたよ。

違う方向を見ていますが、同じことをしています。毛糸をまくのがなかなか難しく、会話もない程、集中していました。



どんぐり、ノムラカエデの種、紅葉している葉っぱ、赤しそなど、可愛いものが沢山でした。

＜絵本にでてきた木の実のケーキ＞

小さい人たちが見ていた絵本【きのみのケーキ】。「食べたいね」と言った人がいたのを聞いていた大きい人たちが、たちまち材料を持ってきて、ケーキ作りが始まりました。3日間かけて、土台、クリームと作り、今日は最後の仕上げの飾りつけ。どんぐり、まつぼっくり、きたこぶしで秋らしいかわいいうケーキに仕上がりました。大人は、子どもたちの行動力や発想力に驚かされましたよ。

